

保険適用 医療機器届出番号  
22B1X00008S00013

骨塩定量検査装置 CRフィルム対応

# DIP-500A ボーンアナライザ

C15771



**HAMAMATSU**  
PHOTON IS OUR BUSINESS

# わずか1分で、骨塩量を測定して 報告書を自動作成。

手部X線フィルム（スクリーンフィルム、CRフィルム※）から、  
高速・高精度に骨塩量を測定します。

骨塩定量法は、骨粗鬆症の診断や治療効果の判定に用いられる測定法です。そのひとつであるMD法は、アルミスケールと患者さんの第2中手骨を同時にレントゲンで撮影し、アルミスケールと中手骨との陰影濃度を比較して骨塩量を測定する手法です。

DIP-500A ボーンアナライザは、MD法を改良（測定誤差の改善や測定時間の短縮）したDIP法を用いて、手部X線フィルム画像から骨塩量を高速・高精度に測定するシステムです。

アルミスケールの自動読み取り機能やマウスでの簡単操作により、従来のMD法で測定していたパラメータを約1分という短時間で取得でき、かつ再現性の良い測定結果を得ることができます。

※CRフィルムをお使いの場合は、別途お問い合わせください。

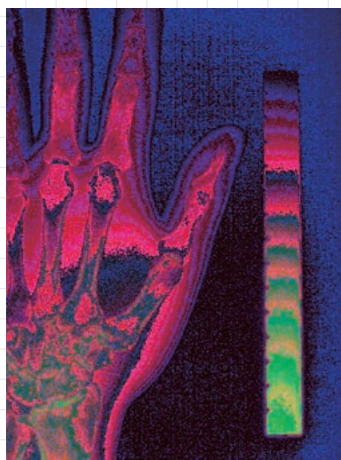
## セットから報告書の作成

### 1. フィルムのセット



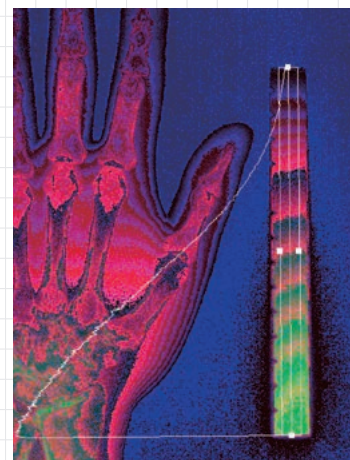
測定部にX線フィルムをセットして、  
測定を開始します。

### 2. フィルム状態のチェック



フィルムが疑似カラーで表示されます。  
視野合わせと同時に、ムラ等のX線フィルムの状態チェックをすることができます。

### 3. アルミスケールの読み取り

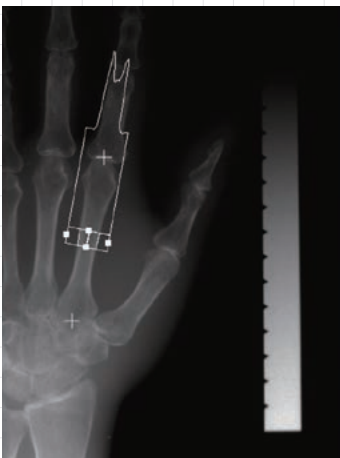


アルミスケールの濃度（輝度）が自動で  
測定され、濃度カーブとして表示されます。



まで わずか 1 分!

4. 測定領域の指定



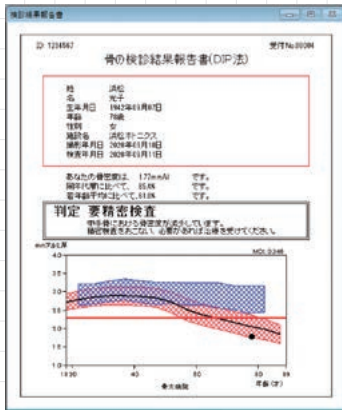
X線フィルム画像上で左手第2中手骨の両端を指定すると、中央部(骨長の10%の範囲)が測定領域として自動的に設定されます。

5. 管理データの入力



測定結果に対して、氏名やフィルム撮影日などの管理データを入力します。

6. 報告書の自動作成



年齢・性別に応じた骨塩量標準範囲とグラフ測定値を組み合わせた報告書が、自動作成されます。

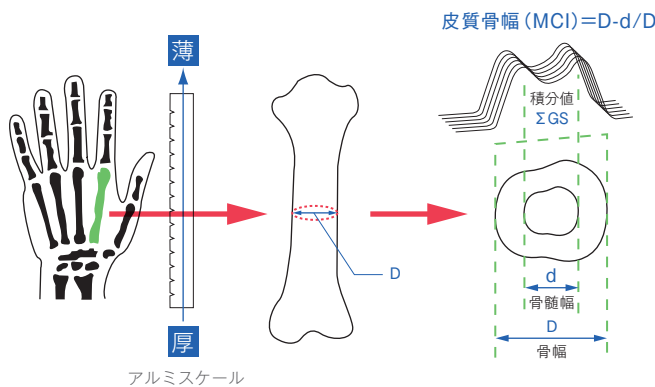
## 仕様

型名	C15771	
フィルムサイズ	四つ切りフィルム	
対応スケール	アルミスロープ、アルミステップ	
計測方式	コンピュータによるデジタル画像処理方式 (DIP法)	
電源	単相AC100 V、50 Hz/60 Hz	
消費電力	最大30 VA	
動作周囲温度	+10 °C ~ +40 °C	
保存周囲温度	-10 °C ~ +47 °C	
動作周囲湿度	30 % ~ 80 % (結露しないこと)	
医療機器届出情報	クラス分類	一般医療機器 (クラスI)
	一般名称	デンシトメータ付画像診断用観察装置
	届出番号	22B1X00008S00013
	販売名	ボンアナライザ DIP-500A

### DIP法による測定とは

アルミスケールと左手を同時に撮影したX線フィルム (またはCRフィルム) を使用して濃度解析します。

アルミスケール像の濃度 (輝度) を基準にして、左手第2中手骨の測定領域 (D) のアルミ厚換算値の積分値 ( $\Sigma GS$ ) をDで除算した値 ( $\Sigma GS/D$ ) を、DIP値という指標として算出します。このDIP値は光子吸収測定法の骨密度に相当し、骨密度 (骨塩量) をアルミ厚の単位 (mmAl) で測定することができます。



#### <使用目的又は効果>

DIP法により、X線フィルムに撮影された第2中手骨の  $\Sigma GS/D$  値を算出・表示すること。

- カタログに記載の商品名、ソフトウェア名などは該当商品製造会社の商標または登録商標です。
- カタログに記載の測定例は代表例を示すもので、保証するものではありません。
- カタログの記載内容は2025年5月現在のものです。

## 浜松ホトニクス株式会社

www.hamamatsu.com

□ 画像計測機器営業推進部 〒431-3196 静岡県浜松市中央区常光町 812  
TEL (053) 431-0150 FAX (053) 433-8031  
E-Mail sales@sys.hpkk.co.jp

- 仙台営業所 TEL (022) 267-0121 FAX (022) 267-0135
- 東京営業所 TEL (03) 6757-4994 FAX (03) 6757-4997
- 中部営業所 TEL (053) 459-1112 FAX (053) 459-1114
- 大阪営業所 TEL (06) 6271-0441 FAX (06) 6271-0450
- 西日本営業所 TEL (092) 482-0390 FAX (092) 482-0550

Cat.No.SMES0040J02  
MAY/2025 HPK

## 構成

- 画像計測部
- 解析部 (コンピュータ)
- 専用ソフトウェア

## オプション

ソフトウェアプロテクションキー U11979-xxx \*

従量制DIPソフトウェアのプロテクションキーです。

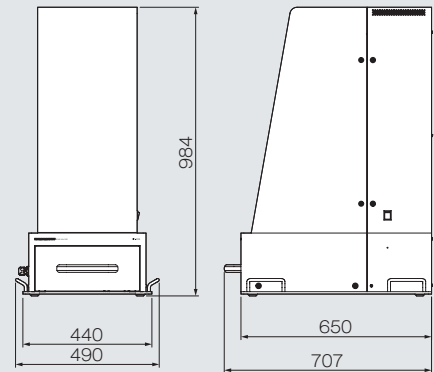
詳細はお問い合わせください。

(DIP-500Aは従量制システムを採用しているため、使用を続けるためには1検査毎に消費するカウンタを購入していただく必要があります。)

\* -XXXはスキャンカウント数に対応して変わります。

## 外形寸法図 (単位: mm)

- 本体 (約30 kg)



## 保険適用 (令和6年度版)

D217 骨塩定量検査

MD法、SEXA法等 140点

注 検査の種類にかかわらず、患者1人につき4月に1回に限り算定する。